

デイリーレポート

船長署名 

船名	大島丸		情報発信日時	2024 年 6 月 6 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位		相模湾		
		<Lat. 35 - 05.8 N / S Long. 139 - 25.5 E / W >					
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N / S Long. - E / W >					
	錨泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N / S Long. - E / W >					
	操業中	時 分	概位				
		<Lat. - N / S Long. - E / W >					
	観測中	時 分	概位		沖		
		<Lat. - N / S Long. - E / W >					
本船状況 気象海象	針路:	Var' 度	船速:	Var' kt	天候:	c	
	風向:	SSE	風速:	4.0 m/s	視界:	7 哩	
	波高:	0.3 m	風浪階級:	1	うねり階級:	1	
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	生徒	現在員:	16 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	指導教官	現在員:	3 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	支援員	現在員:	1 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
○本船動静							
06月06日07時00分 館山湾抜錨							
06月06日08時00分～10時00分 操舵訓練実施							
06月06日10時10分 観測海域（相模湾）着							
06月06日10時16分～10時28分 ニューストンネット曳航観測実施							
06月06日10時54分～11時46分 CTD観測実施							
06月05日12時10分 館山湾投錨							
○避航・避難理由							
Nil							
【学校側コメント】							
本日は、07時に錨を巻き上げ、暫く航走して他の船の行き交う航路筋から離れた海域で、操舵訓練と海洋観測を行います。ブリッジで航海士のレクチャーを受けながら実際に走っている大島丸の舵を自ら動かす…、操舵オーダーを受けて舵を右・左に動かすと大島丸は右回頭！左回頭！自らの操舵で大島丸を右・左に動かしている！小さな感動を実感出来る瞬間です。							
海洋観測では、任意の水深（例えば100m・200m・500m…）の水温を測ったり、海水サンプルを採取出来る測定器（CTD）を水深1000mまで下ろして観測を実施。観測点の水温垂直分布を知ることが出来る…、船上で採水された海水の温度を実際に温度計で測ってみる。任意の水深温度の明らかな違いを、その目で確認できる。これまた感動です！							
昨日は館山湾に投錨後、各班に分かれて機関室の見学も行いました。機関室は船の心臓部です。船内の全ての灯りを点灯させ、必要不可欠な機器を動かす、司厨部で使う冷蔵・冷凍庫や生徒室の冷蔵庫を使用可能にするための発電機。そして大島丸を動かすメインエンジン。これらのレクチャーを機関長から受けました。30分ほどの短いレクチャーでしたが、皆、真剣に真面目にレクチャーを受けていました。							
実習メニューは多岐にわたっています。大島丸を生きた船として動かすためには何が必要で、誰が何を担当しているのか。その一端を見て知って学び取るのが基礎航海実習です。明日の下船する瞬間まで気を緩めることなく、貪欲に学んで欲しいと思っています。							